

『静かな詩情 銅版画の色と光 展』関連催事 公開制作

Colors

- 色彩の銅版画 -

芸術家の創作の現場をのぞいてみたいと思ったことはありませんか？
公開制作とは、制作の場を広く一般の方々にご覧いただき、その技法と表現の秘密、作家の世界と魅力に触れ、版画と美術への理解を深めていただくというものです。今年度は『静かな詩情 銅版画の色と光展』開催にちなみ、銅版画家の集治千晶（しゅうじ ちあき）氏をお招きします。

（上写真）集治氏が作成した銅版と愛用の道具。

集治 千晶（しゅうじ ちあき）氏 略歴

- 1973 京都に生まれる
 - 1996 京都精華大学美術学部造形学科版画専攻卒業
 - 1998 京都市立芸術大学大学院美術研究科絵画専攻版画修了
京都市立芸術大学修了制作展 市長賞（京都市美術館／京都）
第4回さっぽろ国際現代版画ビエンナーレ スポンサー賞<富士通賞>
（北海道立近代美術館／北海道）
第50回京展 毎日放送賞（京都市美術館／京都）
 - 2003 池田満寿夫記念芸術賞 佳作（洋協アートホール）
 - 2005 京都市芸術新人賞受賞
 - 2006 京展 市長賞・コレクション賞（京都市美術館／京都）
 - 現在 京都市在住
- 個展、グループ展多数



《集治氏ホームページ <http://www.shujichiaki.com/>》

日時：2013年 8 / 31（土） 13:30~16:00

見学自由

会場：アトリエ・版画工房

※混雑時は入場を制限する場合があります
※進行によって時間が変わることがあります
※限られた時間で実演をおこなうため、省略する工程があります。

お問い合わせ：町田市立国際版画美術館 電話 042-726-2889（普及係）

銅版画は銅の板に何らかの方法で凹みを作り、そこにインクを詰め、プレス機で強い圧をかけて刷ります。銅版画には、エッチングやアクアチントなど様々な技法があり、エッチングならば自由な線、アクアチントならば面の表現といった特徴の異なる表現を楽しむことができます。しかし、銅版画（または版画）といえば「黒い色」の作品を思い浮かべる方は多いのではないのでしょうか。

今回ご紹介する集治千晶さんの作品は色彩にあふれ、これが銅版画だと知って驚かれる方も多いでしょう。様々な技法と色彩で完成する、華やかな作品の秘密をどうぞご覧ください。

この作品を刷ります！



《人形遊び-かみどめー》
2011年 銅版画
28×21cm

『静かな詩情 銅版画の色と光 展』

関連催事

8/10(土)～

9/23(月・祝)

- ◆ギャラリー・トーク 8月18日(日)、9月8日(日)、9月22日(日)
14:00～(45分程度)

9月8日は館長、ほかは学芸員によるトークです。

観覧券をご用意のうえ、2階企画展示室入り口にお集まりください。

- ◆夏休みイチオシ総選挙！ おすすめ作品を選んで、ゆりーとグッズをゲットしちゃおう！！

7月20日(土)～9月1日(日) ※配布予定数に達し次第、終了いたします。

展覧会出品作品の中からおすすめのもの1点を選んで投票していただいた方に、スポーツ祭東京2013のマスコットキャラクター(ゆりーと)のグッズをプレゼントします。

- ◆美術館で語りあおう トーク・フリー・デー

会期中の水曜と土曜日はトーク・フリー・デー。「鑑賞のための静けさ」よりも作品をめぐる会話を楽しんでいただこうという試みです。小さなお子さま連れの方も気兼ねせずご入場ください。



町田市立国際版画美術館

〒194-0013 東京都町田市原町田 4-28-1

電話 042-726-2889(普及係)

<http://hanga-museum.jp/>

小田急線・JR 横浜線各『町田』駅より徒歩約 15 分